

多職種連携教育推進室からのお知らせ

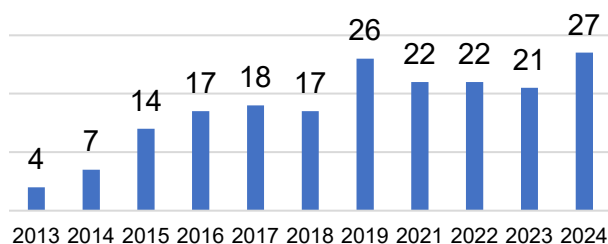
第11回多職種連携教育(IPE)トレーニングコース

2024年8月20日から23日までの4日間、IPEトレーニングコースを昭和キャンパスで実施しました。IPEプログラムの開発と改善を目的に、6ヶ国より27名の参加者が集まりました。またWHO西太平洋事務局より、座光寺担当官にもご出席いただきました。参加者は、各自の所属機関での現状や課題を発表した後に、IPEの様々な知識や、群馬大学およびJIPWEN（IPEに取り組む大学のネットワーク）加盟大学のIPEプログラムについての講義、ワークショップでの模擬症例検討の体験、参加者同士でのディスカッション等を通じて学びと交流を深めました。

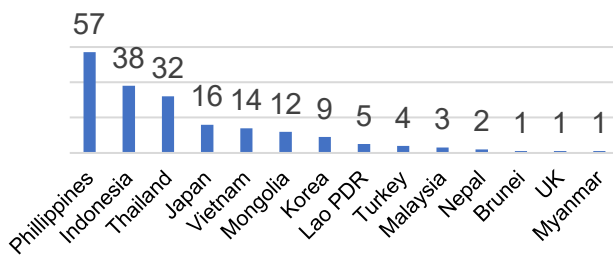


2013年に始まったIPEトレーニングコースは、延べ14か国の195人が参加し、国別ではフィリピンやインドネシア、タイからの参加者が多い状況です。

年別参加者数



国別参加者数



群馬大学大学院保健学研究科附属研究・教育センターとは

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は多職種連携教育推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之 (tsaitoh@gunma-u.ac.jp)

